

2017年度前期 授業アンケート結果集計 (スポーツ・体育方法演習)

<全学集計>

■集計グループ	全学集計
■履修登録者数	678人
■アンケート回答数	593人
■回収率	87.5%

学部名	回答件数	構成比
教育学部	273	46.0%
外国語学部	87	14.7%
経済情報学部	142	23.9%
看護学部	76	12.8%
羽島教養(合同)	0	0.0%
短期大学部	0	0.0%
無回答	15	2.5%
合計	593	100.0%

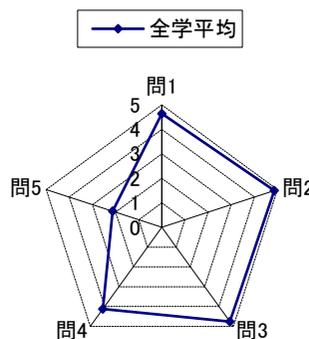
■学年

学年	回答件数	構成比
1年	571	96.3%
2年	3	0.5%
3年	0	0.0%
4年	0	0.0%
無回答	19	3.2%
合計	593	100.0%

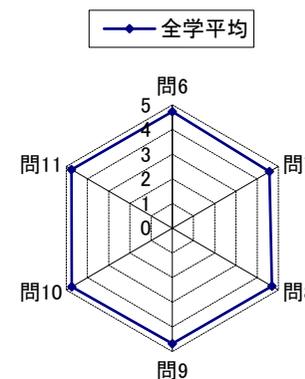
■性別

性別	回答件数	構成比
男	309	52.1%
女	257	43.3%
無回答	27	4.6%
合計	593	100.0%

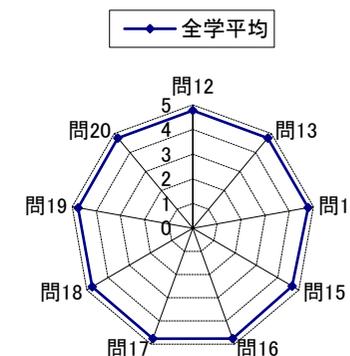
<学修意欲>



<授業内容>



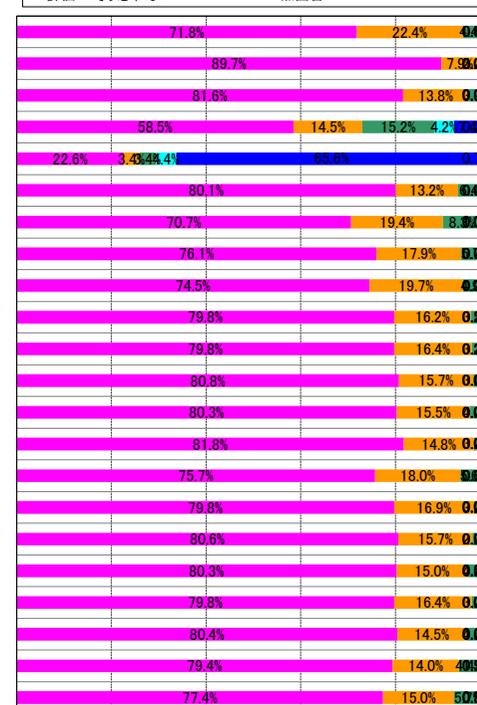
<授業方法>



■設問別評価集計表

アンケート設問内容		評価平均	評価構成 (件数)					無回答
			評価5	評価4	評価3	評価2	評価1	
学修意欲	1 授業への出席率ほどの程度でしたか。	4.6	426	133	26	5	3	0
	2 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.9	532	47	12	1	1	0
	3 上達しようという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.8	484	82	23	2	2	0
	4 よくわからないことは積極的に質問している。	4.1	347	86	90	25	44	1
	5 この授業のために毎週平均どのぐらい予習または復習を行いましたか。	2.1	134	20	20	26	389	4
授業内容	6 シラバスに基づき授業が進められた。	4.7	475	78	38	0	2	0
	7 学修やトレーニングの目的を明確にし、科学的に説明してくれた。	4.6	419	115	49	6	4	0
	8 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.7	451	106	34	2	0	0
	9 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	4.7	442	117	29	4	1	0
	10 スポーツの楽しさを十分感じ、健康に対する意識が高まり、これからも続けたいと思った。	4.7	473	96	19	1	3	1
11 この授業は全体として満足 of いくものであった。	4.8	473	97	19	2	1	1	
授業方法	12 教員は個々の学生の健康状態、体力、運動能力に配慮しながら指導した。	4.8	479	93	20	1	0	0
	13 授業を進める速さは適切であった。	4.8	476	92	24	1	0	0
	14 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.8	485	88	19	1	0	0
	15 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.7	449	107	33	4	0	0
	16 教員は安全に対して十分に留意しつつ授業を行った。	4.8	473	100	19	1	0	0
	17 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.8	478	93	17	4	0	1
	18 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.8	476	89	26	1	1	0
	19 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.8	473	97	22	1	0	0
	20 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.8	477	86	27	1	0	2
	環境	21 授業クラスの人数は適切である。	-	471	83	26	7	3
22 教室の広さや環境は適切である。	-	459	89	34	3	5	3	

■評価5: そう思う
■評価4: どちらかと言えばそう思う
■評価3: どちらとも言えない
■評価2: あまりそう思わない
■評価1: そう思わない
■無回答



(設問1) 評価5: 100%、評価4: 90%台、評価3: 80%台、評価2: 70%台、評価1: 70%未満

(設問5) 評価5: 3時間以上、評価4: 2~3時間、評価3: 1~2時間、評価2: 1時間未満、評価1: 0時間